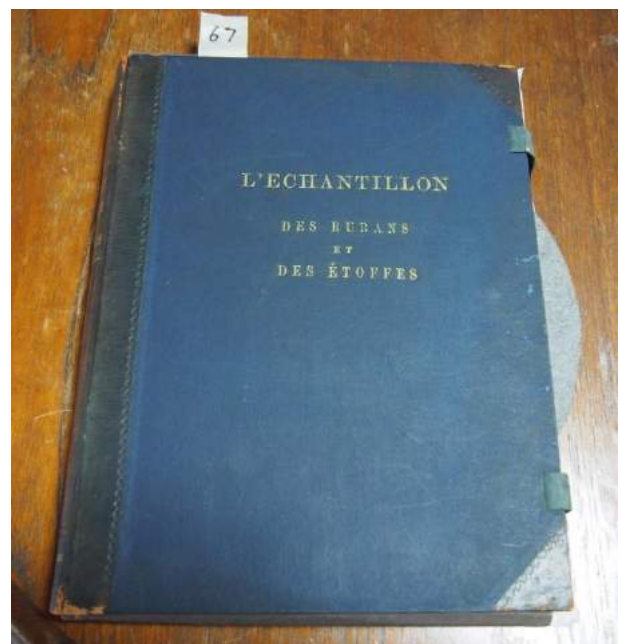
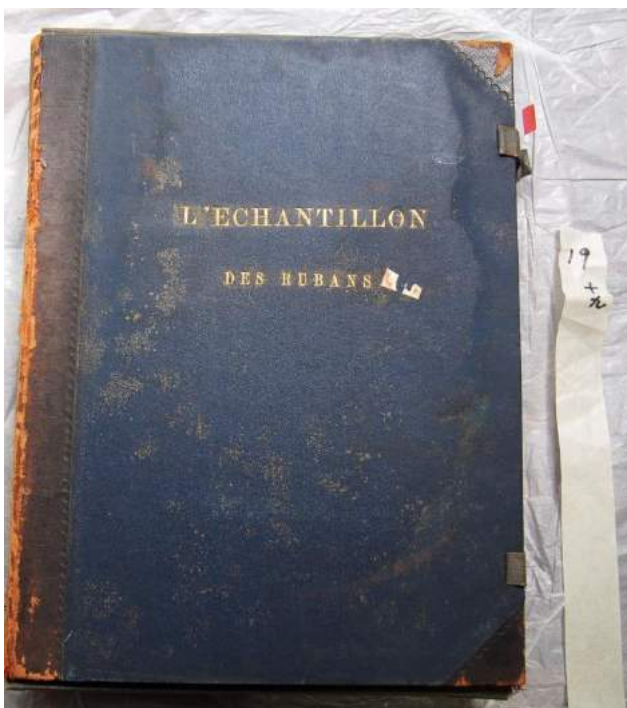




渡辺四郎の造本したデザイン帳とリボンの見本帳

資料番号 NO.19 & NO.67



【NO.19 より】



1909年に完成したエド・コッチ・クイーンズボロ橋（Ed Koch Queensboro Bridge）のペナント。橋の左手はアメリカのデパート bloomingdales（ブルーミングデールズ）

左写真は1908年頃。

橋の工事は1903年から始まり、ウィリアムズバーグ橋を設計したレファート・L・ブックとヘンリー・ホルンボステルが協力して、1902年に橋委員会の新しい地位に就いたグスタヴ・リンデンタールが指揮した。

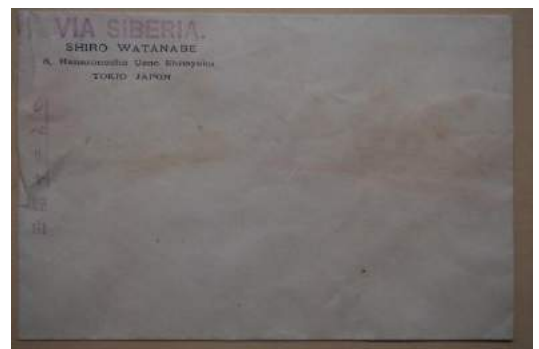
建設はすぐに開始されたが、暴風の中、労働不足により不完全だったスパンが崩壊（ダイナマイトで爆破することが試みられた）し、橋が完成するまでには1909年までかかった。橋が一般に開業したのは、

1909年3月30日であり[6]、約1800万\$と50人のコストがかかった。セレモニーが行われたグランド・オープンは、1909年6月12日に行われた。橋は、初期のルーズベルト・アイランドという名称より、ブラックウィルズ・アイランド橋として知られていた。（Wikipedia 2016.3.20）現在修復中（修復工事は1987年から）。



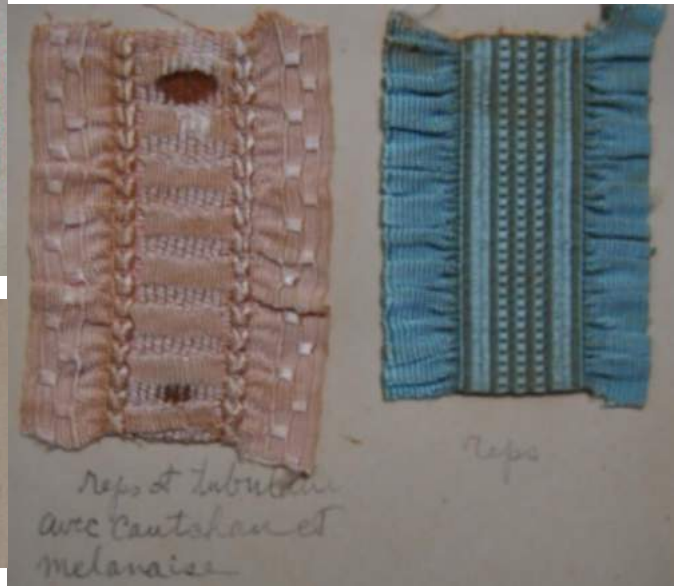
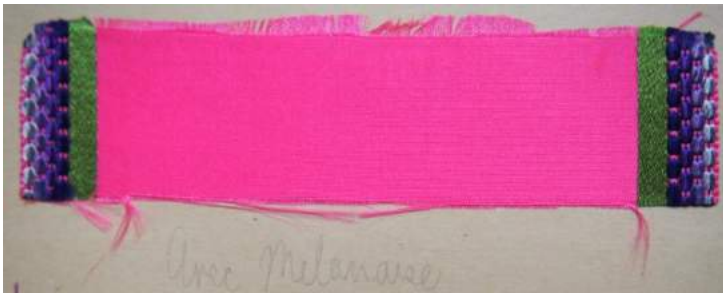
←誰だろう。

渡辺四郎の名入りの封筒が挟まっていた。記載されている住所は、[6 Hanazonocho Ueno Shitayaku TOKYO JAPAN]





文字情報



アメリカの軍艦ニューヨーク (USS New York, BB-34)の名入のリボン。乗組員のためのものか。ニューヨークは1911年9月11日にニューヨークのブルックリン

海軍工廠で起工した。1912年10月30日にエルシー・コールドーによって命名、進水し、1914年4月15日に初代艦長トーマス・S・ロジャース大佐の指揮下就役した。(Wikipedia 2016.3.20)



美しいデザイン





